

## 総合戦略推進評価部会の進め方

## ■資料について

## ○資料 1-1 「令和元年度から令和 2 年度の神奈川県地方創生推進会議について」

部会設置にあたっての基本的な考え方についてまとめたもの。

## ○資料 1-2 「神奈川県まち・ひと・しごと創生総合戦略策定後の進行管理について」

総合戦略策定時に進行管理の趣旨や検証体制についてまとめたもの。（平成 28 年 1 月 27 日第 6 回推進会議資料）

## ○資料 1-3 「神奈川県地方創生推進会議スケジュール（案）」

今年度の地方創生推進会議のスケジュール案をまとめたもの。

## ○資料 2 「総合戦略推進評価部会の進め方」

本資料。各資料の概要と部会において議論していただきたい事項をまとめたもの。

## ○資料 3 「神奈川県まち・ひと・しごと創生総合戦略 2015-18 年度評価報告書（素案）」

総合戦略に位置づけられている施策について、2015-18 年度の取組み状況や K P I の達成状況を示した上で、小柱ごとに県の事業部局による一次評価を整理したもの。

## ○資料 4-1 「地方創生推進交付金及び地方創生拠点整備交付金活用事業の実施状況（KPI の達成状況）（平成 30 年度執行分）」

地方創生推進交付金及び拠点整備交付金を活用した 2018 年度事業の実施状況、K P I の達成状況、評価案を一覧にしたもの。

## ○資料 4-2 「地方創生推進交付金及び地方創生拠点整備交付金活用事業評価シート（平成 30 年度）」

地方創生推進交付金及び拠点整備交付金を活用した 2018 年度事業の実施状況、K P I の達成状況、K P I 達成の要因分析、事業効果、事業から得られたノウハウ等、今後の課題を一覧にしたもの。

## ○資料 5 「第 2 期県総合戦略の方向性について」

第 2 期県総合戦略の方向性について、基本的な考え方などをまとめたもの。

## ■部会において議論していただきたい事項

2015～18 年度の 4 年間の総合戦略の施策の進捗状況、取組みにおける成果や課題等、及び 2018 年度の地方創生関係交付金活用事業の効果について、第三者の視点から二次評価を行っていただきます（1 つの基本目標につき 40 分程度で議論）。

## 1 総合戦略について（資料 3）

## （1）施策推進上の課題や政策運営の改善を図るべき事項

具体的な取組み（小柱）ごとの「今後に向けた検討事項」に記載されている内容を踏まえ、今後、施策を推進する上で対応が求められる課題や施策運営の改善を図るべき事項についてご意見をいただきます。

## (2) 基本目標ごとの評価

基本目標ごとに、具体的な取組み（小柱）のKPI達成状況や総合分析（県による一次評価）を踏まえながら、基本目標全体に対する2015～18年の4年間の施策の進捗状況を総合的に評価し、次の4段階で二次評価を検討していただきます。

評価の区分	最終的な評価の考え方
順調に進んでいます	2015-18年度の数値目標の実績値やKPI達成状況、事業の取組み状況等から総合的に見て、基本目標達成に向けた取組みが順調なもの
概ね順調に進んでいます	(同上) 基本目標達成に向けた取組みが概ね順調なもの
やや遅れています	(同上) 基本目標達成に向けた取組みがやや遅れているもの
遅れています	(同上) 基本目標達成に向けた取組みが遅れているもの

部会終了後、いただいた意見を事務局で整理し、「二次評価」及び「今後の取組みに向けた意見」として評価報告書に記載。報告書の記載に意見の反映が可能な箇所は修正。

## 2 地方創生推進交付金及び地方創生拠点整備交付金を活用した事業の評価（資料4-1、資料4-2）

地方創生推進交付金及び地方創生拠点整備交付金を活用した事業については、第三者による評価を行うよう国から求められています。そこで、今回の総合戦略の評価と合わせて、交付金対象事業の効果について検討していただきます。

評価の区分	最終的な評価の考え方
地方創生に非常に効果的であった	全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
地方創生に相当程度効果があった	一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
地方創生に効果があった	KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組みが前進・改善したとみなせる場合
地方創生に対して効果がなかった	KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組みみとしても前進・改善したとは言い難いような場合